

# 標的型メール 訓練サービス

標的型メール訓練サービスは不審メールによるマルウェア感染のリスク低減と  
組織における対処への理解を促進します。

セキュリティ意識の向上

マルウェア感染のリスク低減

対処フローへの理解促進

擬似的な不審メールを対象者へ送付

結果状況に応じた教育 / 研修の実施

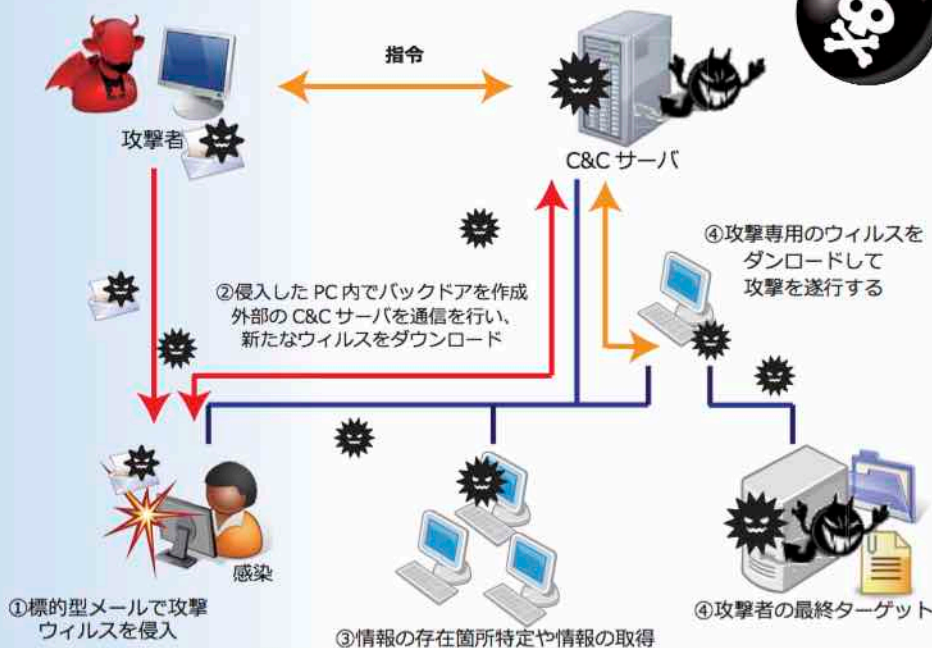
## 特定の企業や組織の情報を狙った標的型サイバー攻撃

標的型メールを用いてマルウェア(不正なプログラム)を感染させ、  
潜伏するマルウェアを利用し組織内のネットワークへ侵入→遠隔操作で情報を窃取します。



従来の不特定多数に大量に送られるウィルスメールは被害が広範囲となる一方で、早期発見と対処が可能でしたが標的型攻撃メールは特定の組織や個人にしか送られないため、特定ターゲットのために作成された「未知のマルウェア」が利用されることが多く従来のセキュリティ対策製品では検知できない可能性があります。また取引先など関係者を装う狡猾な詐欺行為によって侵入してくるため、攻撃に気づかない場合もあり、結果的に重要情報を盗み出される危険性があります。

### 攻撃例



### 攻撃者の手口

- ターゲットとなる組織を攻撃する為  
事前に情報を収集
- 未知のマルウェアを含む添付ファイル  
を送付
- 得意先を装う狡猾な詐欺行為によって  
侵入
- 攻撃の手法を複数利用
- セキュリティが弱いところを狙う



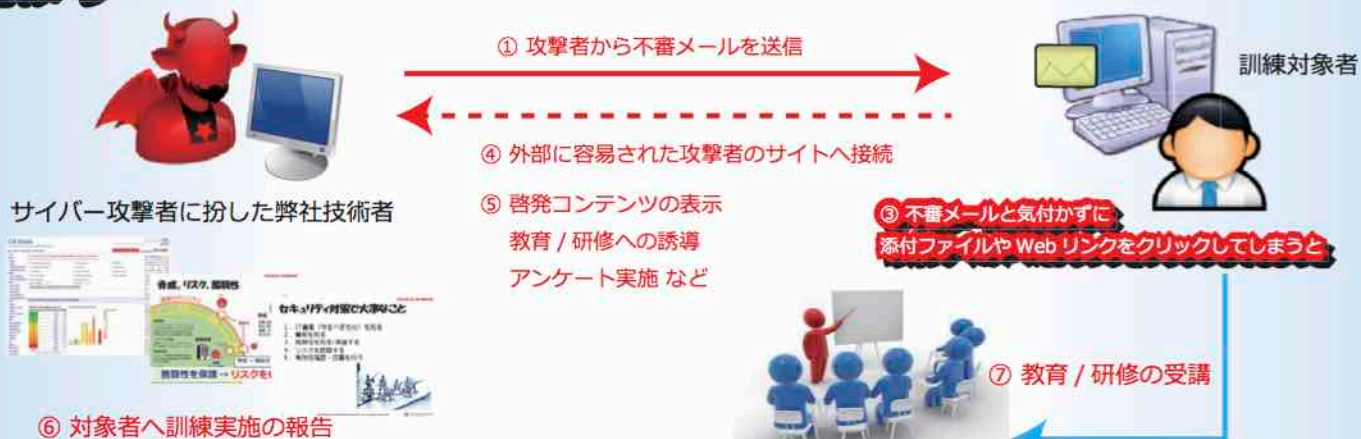
標的型サイバー攻撃に対する対策は社員へのセキュリティ教育と訓練が有効

標的型メール訓練サービス



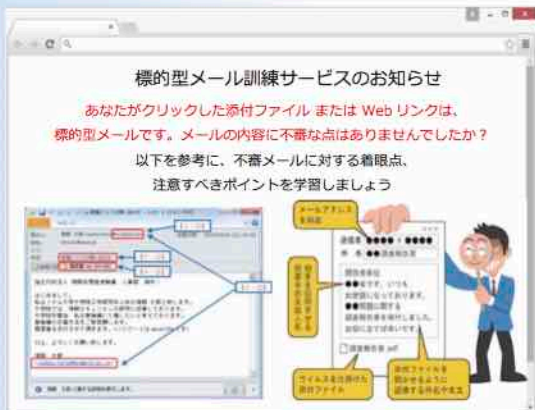
# 標的型訓練サービス実施サービス

## 実施イメージ



## 啓発ページのイメージ

メールの添付ファイルまたは Web リンクをクリックした対象者は、対策ページが表示



## レポートサンプル

不審メールの添付ファイルまたは Web リンクをクリックした対象者名、部署名、メールアドレスをカテゴライズしてご報告



## 実施フロー

- 準備** 対象（スコープ）を選定、メールコンテンツの選定、対応の準備・確認  
対象部署責任者と実施調整、実施対策（研修など確認）の確認
- 実施** 送信アドレス一覧を受領、標的型メールの発送準備  
メール送信、実施状況の取りまとめ
- 報告** 実施結果のご報告、必要対策のご説明  
事後対策の実施フローご確認
- 対策** セキュリティ研修の実施（結果に応じて対象者を選定）  
セキュリティトレーニングの紹介



セキュリティトレーニング

### ● セキュリティ研修の実施

結果に応じて対象者を選定し標的型メールの脅威や対策、最新のセキュリティ脅威動向の研修を実施します。

### ● セキュリティトレーニングの紹介

セキュリティ基礎、サイバー演習、ハッキングエキスパート、インシデントレスポンス等経験豊富な講師陣による充実なコースを用意しています。



【お問合せ先】

株式会社アープ

東京都千代田区神田小川町3-8 神田駿河台ビル6F

TEL:03-5259-5891 FAX:03-5259-5892

